

平成 23 年度予算状況

1 予算概況

経費の削減に努め、配水管新設及び老朽化した配水管の更新を実施します。

平成 23 年度の水道事業予算は、平成 23 年 3 月定例市議会で議決されました。

2 資本的収支予算（浄水場や配水管等を建設・整備する予算）

収入 5 億 6, 3 6 8 万円

支出 1 0 億 9, 7 9 8 万円

概要

配水管等の建設改良を行うための資本的収入については、借入金が 2 億円、分担金が 2 億 2, 2 1 8 万円、三郷中央地区関連工事などの工事負担金が 9, 1 5 0 万円、国庫補助金が 5, 0 0 0 万円の総額 5 億 6, 3 6 8 万円を予定し対前年度比では、28.0%の減となりました。

資本的支出については、配水管の布設や老朽管の布設替などに 9 億 8, 7 7 8 万円、新規給水申込み用水道メーターなどに 3 7 3 万円、借入金の返済には 1 億 6 4 7 万円の総額 1 0 億 9, 7 9 8 万円を予定し、対前年度比では、20.0%の減となりました。

支出に対する不足額については、損益勘定留保資金などで補てんいたします。

3 収益的収支予算（水道水をお届けするための予算）

収入 21億5,088万円

支出 21億3,779万円

概要

給水サービスなど1年間の営業活動を行うための収益的収入については、水道料金が20億5,700万円、下水道使用料の事務手数料や、配水管の切廻しなどの受託工事収益他の収入が9,388万円の総額21億5,088万円を予定し、対前年度比0.6%の増となりました。

収益的支出については、県営水道からの受水費や地下水を浄化するための費用に8億7,788万円、水道施設を維持し、水を送るための費用に2億1,093万円、職員の給与や事務経費などに3億7,011万円、水道施設の償却費に5億941万円、借入金返済利息を含めたその他の費用に1億6,946万円の総額21億3,779万円を予定し、対前年度比では1.8%の減となりました。